

## 映画『史上最高のゲーム』 原題：The Greatest Game Ever Played (2005) に見る英米ゴルフ文化の考察

塚田三千代 (翻訳家・映画アナリスト)

© Michiyo Tsukada  
Movie Culture Database  
URL: <http://home.a03.itscom.net/mtart/>

### はじめに 映画『史上最高のゲーム』の概要

映画は「アマチュア・ゴルファーの父」と呼ばれるフランシス・ウィメットと、「近代ゴルフの父」と呼ばれるハリー・バードンの実話にもとづく映画ですが、英国からアメリカに移入されたゴルフや社会システムが近代化し、現代につながる過程における多彩な文化、とくに英米のゴルフ文化を知見できます

映画の中の時代は第一次世界大戦（1914.7）の始まる1年前、第18回全米オープンがボストンの郊外のザ・カントリークラブ・メインコースで開かれることになる。当時はまだゴルフは上流階級が楽しむスポーツとされていた時代です。映画は10歳のエディをキャディに伴うアマチュアのウィメットが、尊敬するバードンと競い合う試合光景をクライマックスとして、ドキュメンタリータッチで再現されています。英国帝国主義派の英国紳士“ジェントルマン”がゴルファーたちを操る有様が描かれる。息子のゴルフに反対する父親、息子を信じる母親の心情が脈々と伝わってくる。キャディのエディが機転のきくアドバイスをするのも見逃せません。コーチ指導をうけるスイング調整シーンは、最高に美しいシルエットで映されて余韻を残します

映画は原作の Mark Frost. “The Greatest Game Ever Played : Harry Vardon, Francis Uuimet and the Birth of Modern Golf” に基づいて、ゴルフや人物の真の歴史事実と当時の文化を映像化しているのので、「英米ゴルフ文化」を理解するために必見すべき映画であるといえるでしょう

## Multi Media : 『史上最高のゲーム』 映画/DVD と原作

『史上最高のゲーム』 2005  
DVD発売元： WALT DISNEY



映画と原作の  
相違

The Greatest Game Ever Played  
*Harry Vardon, Francis Uimet and the Birth  
of Modern Golf* by Mark Frost, 2002



## 映画『史上最高のゲーム』 *The Greatest Game Ever Played* 分析研究の内容

- 1 英米のゴルフ文化
- 2 コミュニケーションの《結び目》  
des < nœuds > de circuits de communication
- 3 ゴルフで使う英語表現



# 1 英米のゴルフ文化

## ゴルフの起源～ 現代へ

スコットランド12世紀、北欧の「コルフ」という球を柱に当てるスポーツという説や  
オランダ1300年代、フットコルフエンから来たという説があるが定説はない  
スコットランドの羊飼いや農夫が自然発生的・本能的に丸い石や木球を打って遊び、それが  
次第に発達したという説（スコットランドの古語 golf, goff が語源）が有力

- ・オランダに発祥した「ヘットコルベン」（またはフットコルフエン）という球技からゴルフの原型が生まれ、  
それが船乗りや貿易商の手によって、スコットランドに持ち込まれたという説（オランダ語のcalfを語源）
- ・ローマ帝国のJ・シーザーが BC55年、スコットランドまで領土を拡大した際、バガニアという革製羽毛球  
を打つ球技を伝え、土着化したという説（ラテン語のglobeが語源）

1888年 ゴルフが英国からアメリカへ移入されると瞬く間に全土へと広まった

2020年 東京オリンピックのゴルフ競技は、霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催予定

## 歴史上の文化的事実

### \* 第18回全米オープン

1908 大衆車用フォード・モデルT型 (Ford Model T)が発売され、'20年代に世界中で広く普及する

1912.4 豪華客船タイタニック号が初航海で沈没し、約1,500人が犠牲となった

1913.9 第18回全米オープンがマサチューセッツ州ザ・カントリークラブのメインコースで開催

1914.7.28 第1次世界大戦が開戦し、終戦 (1918.11.11)

1909.3.4 ~1913.3.4 大統領 (共) ウィリアム・タフト (William Howard Taft)

#### ・富豪たち

新聞王ウィリアム・ランドルフ・ハースト (1863-1951) \*『市民ケーン』のモデル

鉄鋼王アンドリュー・カーネギー (1835-1919) スコットランド生まれ

石油王ジョン・ロックフェラー (1839-1937) ロックフェラー財団/シカゴ大学創設

自動車王ヘンリー・フォード (1863-1947) アイルランド系移民の子孫、技術者、実業家、フォード社

#### ・カントリークラブはボストン郊外に別荘を持つ富豪のゴルフ競技と社交の場となり、女性もゴルフに参加

アイリッシュ系 John and Robert Kennedyの生誕地 ゴルフは上流階級の紳士淑女が楽しむスポーツで、プロゴルファーは上流階級に追従し、アマチュア・ゴルファーも上流階級出身者

#### ・ボストンの労働者雇用が増加 (自動車/ゴルフ関連) ・ゴルフ用具店の購買力が高まる

©m. tsukada. All rights reserved. 2018.

## Brookline, Massachusetts the Country Club 会員制のゴルフクラブ

### Club information

Location	<a href="#">Brookline, Massachusetts</a>
Established	1882, 136 years ago
Type	Private
Total holes	27

Designed by	<a href="#">Willie Campbell</a> (1895) <a href="#">Alex Campbell</a> (1902)
Par	71



コース全景 (上) 現在のコース  
記録映像 (下) ザ・カントリー・クラブのクラブハウス



記録映像  
Harry VardonとWilfred



©m. tsukada. All rights reserved. 2018.

## Brookline, Massachusetts the Country Club 会員制のゴルフクラブ

### Club information

Location	<a href="#">Brookline, Massachusetts</a>
Established	1882, 136 years ago
Type	Private
Total holes	27

Designed by	<a href="#">Willie Campbell</a> (1895) <a href="#">Alex Campbell</a> (1902)
Par	71



コース全景 (上) 現在のコース  
記録映像 (下) ザ・カントリー・クラブのクラブハウス



記録映像  
Harry VardonとWilfred



©m. tsukada. All rights reserved. 2018.

## 人物像 Henry William "Harry" Vardon & Francis DeSales Ouimet



### ヘンリー・ウィリアム "ハリー" バードン 英国領 Jersey島の出身

Henry William "Harry" Vardon (9 May 1870 – 20 March 1937)

全英オープンで6回優勝、全米オープンに1回優勝、1913年U.S.オープンのプレーオフでフランシス・ウィメットに負ける

各地でゴルフ普及に務め、「近代ゴルフの父」と呼ばれ、1974年に世界ゴルフ殿堂入り

### フランシス・ウィメット Brookline, Massachusetts 出身

Francis DeSales Ouimet (May 8, 1893 – September 2, 1967)

幼少の頃からバードンに憧れ、中高校生の頃はキャディをしながらゴルフの練習を続けるキャディを止めてアマの大会で優勝、1913年U.S.オープンにアマチュアの資格で参加、プロのハリー・バードンとテッド・レイを征して優勝。ゴルフ史上最高の試合を成し遂げ後に、キャディに奨学資金を出す養成財団を設立。「アマチュア・ゴルフの父」と呼ばれる

©m. tsukada. All rights reserved. 2018.



## 上流階級の会員制ゴルフクラブの光景

The Greatest Game Ever Played



ウィメットがクラブに出場資格を申し込む



出場資格を得たウィメットがクラブのパーティに出席

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

## 全米オープン 大会の光景

The Greatest Game Ever Played

1913年全米オープンで、バードン、ウィメット、レイの競技場面



©m.tsukada. All rights reserved.2018.

## 全米オープン 金曜日 Back9の光景 The Greatest Game Ever Played



Back9で雨の中を、自力を信じるフランシスとキャディのエディは共に頑張る

28 ショットに集中していいよ、僕がボールの行方を見るから / Whatever you decide, keep your head down and I'll watch the ball.



ノースクリフ卿、バードン、レイの英国勢3人がフランシスの競技経過を、様々な思いで眺めている

39 彼もこれを入れたら、バードンとレイとのプレーオフになる / If he makes, it's a playoff with Vardon and Ray.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

## 2 コミュニケーションの《結び目》を 会話・談話・映像が表象する

セリフ抜粋&翻訳：塚田三千代

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

15

## ジャン＝フランソワ・リオタール(1924-98)の コミュニケーション回路の《結び目》の概念を援用

- ・ジャン＝フランソワ・リオタール(1924-98) は、カナダのケベック州政府の大学協議会会長から委託を受けて提出した報告書を、本にして *La Condition Postmoderne : Rapport sur le savoir*. と題してフランスで出版した。本書で情報化社会の状況における物語的知と科学的知の言語行為、知の正当化と脱正当化、不安定性を探求して社会的関係とポストモダンの状況を言及する
- ・20世紀以後の文化理論として提言している  
コミュニケーション回路の《結び目》； des < nœuds > de circuits de communication に注目して、本研究では映画分析にこれを援用した。  
人間の「心象や行動」は、様々な種類のメッセージや情報を得て、行程の《結び目》で心象や行動を変容させて、達成すべき目標や目的へ向かう

Jean=Francois Lyotard. *La Condition Postmoderne : Rapport sur le savoir*. (1979). 邦題：『ポスト・モダンの条件』 pp.43-44

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話 (日/英) ① 国家と個人

### Northcliffe's mission to take back the U.S. cup

ノースクリフ卿：「我が大英帝国は決して日の沈まない偉大な国だ。だがこの様だ。ギリシャの繁栄はアレキサンダー大王の偉業にあったことを考えてみよ。だが今では地図のどこにも見えない。古代ギリシャは自分たちが完全に優越していることを表明しようとしてスポーツ競技を世界へ紹介した。今の我々も同じ道を歩んでいる。サッカー、クリケット、ラグビー、そしてゴルフ、大会の勝利はみな英国人の手中にあった」

バードン：「私に提案しておられることは？」

ノースクリフ卿：「全米オープンで君は一度優勝しているが、アメリカ人に挑戦する新たな戦士となり、ベルシャを破ったアレキサンダー大王のように、もう一度勝利してくれ。私の新聞に独占取材させるので、バーナード記者をアメリカに同行させる。ゴルフは我々が始めたのだ。ゆえに、勝ってトロフィーを持って帰れ。もちろん賞金は君の物だ」

バードン：「(賞金は) 渡航費にもなりません」

ノースクリフ卿：「経費ならこちらですべて支払う。君のツアー・プレーを応援してくれるスポンサーも見つけてある。クラブ内で、君を名誉会員にする話が出ているが、勝てば決まる。国王陛下も英国最大のスポーツマンに感謝の意を表されるだろう。  
ハリー・バードンよ、U.S. Open を大英帝国が制覇するのだ！」

©m.tsukada. All rights reserved.2018.



トロフィ奪還を志して大会へ参加せよ、とノースリフ卿が帝国主義の気焔をあげる

Lord Northcliffe: Empire, Harry. The Sun never sets on us. All that rubbish. Consider the glory that was Greece of Alexander the Great. Now you can't even find it on a map. Greece introduced sport to the world, pure expression of their superiority. We've trodden that same road. Football, cricket, rugby, golf. All the major championships remain in British hands. Save one.

Harry Vardon: What are you proposing?

Lord Northcliffe: The U. S. Open. You won it before. I want you to mount a new champion to do to the Americans what Alexander did to the Persians. My papers get exclusive coverage. Bernard here comes along to chronicle your conquest. It's our game, man.

Harry Vardon: **Win their Open and bring back that trophy.** You pocket your winnings, of course.

Harry Vardon: Wouldn't even pay for the crossing, sir.

Lord Northcliffe: All expenses paid. As part of exhibition tour, all sponsors arranged. Does that cover it?

Harry Vardon: Yep. That'd do it.

Lord Northcliffe: And I hear there's talk of an honorary membership at the club. This would clinch it. And I daresay His Majesty might shat to show his gratitude to England's greatest sportsman.

Harry Vardon, **order of the British Empire.**

Harry Vardon: I'll need a partner. Somebody to share the workload with.

Lord Northcliffe: My thoughts exactly. Young Wilfred here is your man. Top amateur in the British Isles.

Young Wilfred: Delighted, old chap. Jolly and Wheeze, what? Giving the Yanks a through thrashing.

Harry Vardon: I had someone else in mind. Ted Ray.

Lord Northcliffe: Christ, he's a Vigigoths. \*西ゴート族

Harry Vardon: No, he's a Jersey man.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話（英/日）② 国家と個人

プロ2人とアマ1人で対決するプレーオフ前夜の会話（1）

Lord NorthcliffeがHarry Vardonに気焔をあげる

\*an 18 hole playoff

ノースクリフ卿：「あいつは天才だ、ヤレヤレ。ここの新聞は売れている。こんなことになるなら、ここの新聞社も1社くらい買収すべきだった。フランスは今日の試合で力をつかい切ってもう余力はない。明日は君たち2人が、英国人同士の一騎討ちになる」

バードン：「それはどうでしょうか」

ノースクリフ卿：「ハリー、何を云う。決まっているじゃないか。あの青年はアマチュアだぞ。君がアマチュアに一度でも負けたことがあるか？ **アマチュアが全米オープンで勝てるわけがない。** いいか、**アマが優勝したのは40年前のことで、彼は英国紳士だった。** 貧乏人とはわけが違う。あいつはボロボロになって必ず負ける。負けた後は一生、下水溝掘りで終わる」

Lord Northcliffe: That boy's gift from the gods. Cripes! Imagine what they're selling here. Should have bought one of these rags when I had the chance. It's a bold charge, but he's spent his powder. It's a two-man game now, my lads. An all English final.

Lord Northcliffe: Well, we'll see. Come on, Harry. It's inconceivable. The man's a bloody amateur when was the last time you were beaten... Have you ever been beaten, man-to-man, in your entire career by an amateur? **Amateurs do not win Opens.** Hell, the last one who won it back home was forty years ago, and he was a gentleman. This one's nothing of the kind. He's a peasant. Common clay. He'll fold like an accordion. If he couldn't hit the ball a country mile, he'd be digging ditches.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話 (英/日) ② 続き 国家と個人

プロ2人とアマ1人で対決するプレーオフ前夜の会話 (2)

Lord Northeliffe に応えて、Harry Vardon がスポーツマンシップを宣言する

新聞記者： 「就寝時間ですよ」  
ノースリフ卿： 「ハリー、戻ってこい。座って食べて楽しんでくれ」  
ハリー・バードン： 「確かに私は勝つためにやってきました。テッドも私も勝ちたいと思っています。だが、あなたのためでも国のためでもありません。ベストをつくすのは純粋なプライドのためです。もし明日ウイメット君が勝てば彼に実力があるからです。親の職業や金持ちなど関係ありません。彼にプライドがあるからです！それを忘れないでください。本当の紳士なら忘れないで頂きたい。失礼します」

Reporter : I need my rest.

Lord Northeliffe: Where are you going, Harry? Come back. Sit down with me. Eat with me. Enjoy yourself.

Harry Vardon: Let me tell you somethin'. I came here to win a trophy, and on the face of it, Ted Ray or I should carry it off. Not for you, not for England, but for sheer bloody pride at being the best. That's why we do this. And if Mr. Ouimet wins tomorrow, it's because he's the best, because of who he is. Not who his father was, not how much money he's got, because of who he bloody is! And I'll thank you to remember that. And I'll thank you to show the respect a gentleman gives as a matter of course. Good night.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話 (英/日) ③

家族と個人

父の人生哲学と息子の考え方の相違



◆ ③-2 ◆

父： 「隠し通せると思ったのか？」  
フランス： 「そんなつもりはありません。」  
父： 「いくら隠しても新聞にお前の名前が出ている。」  
フランス： 「僕は別に...」  
父： 「ゴルフは今すぐ止めろ。お前にはお前の適した場所がある。」  
フランス： 「それはいま話したくありません。」  
父： 「最後まで聞け。私には父親としてお前を守る責任があるんだ。」  
フランス： 「一体何から守るの？」  
父： 「フランス、彼らは生まれながらに高い地位や財産を持っている。分かるか。我々とはすべてが違う。今すぐ出場できませんと言ってこい。間違っていましたと。」  
フランス： 「嫌です。」  
父： 「忘れたのか。お前は私と約束した。」  
フランス： 「今は止められません。すみません。」  
父： 「それならしかたがない。試合が終わったら家から出て行ってくれ。」  
フランス： 「わかりました。」

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

◆ ③ - 2 ◆

Father: Did you think you could keep it from me?  
Francis: I didn't try to.  
Father: Your name is in the newspaper, sneaking around behind my back.  
Francis: No, no, no, Father.  
Father: You're going to stop this now. A man knows his place and his peace with it.  
Francis: I can't talk about this.  
Father: Then you listen. This is for your own good. I'm trying to protect you.  
Francis: Protect me from what?  
Father: Francis, those men don't have to earn a place in this world. It's given to them.  
We're not those kind of people. **Now, you go tell them that you can't do this. It's a mistake.**  
Francis: **I won't do that.**  
Father: You gave me your word.  
Francis: I can't quit now. I'm sorry.  
Father: **Then so help me when this is over, you find somewhere else to live.**  
Francis: Fine.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話 (英/日) ④  
家族と個人 息子の才能を信じる母の心情

◆ ④ ◆

メアリー(母): 「あの子が負ければ貴方はきっと満足なんでしょうね。」  
夫(父): 「あの子を傷つけたくない。もし夢が叶わなかったらお前は どうするんだ? あきらめろ、と言ってやらないのか? お前は励ましてばかりいる」  
メアリー(母): 「その通りよ。応援し続ける。 **あの子には才能がある。**これはあの子に与えられたチャンスだわ。ねえ、お願いだから認めてやって。」

Mary: Do you want him to fail? Is that the only satisfaction you can take from what he's doin'?

Father: You think I want him to break his heart? What will you do, Mary, when he fails? How will you help him then? All you ever do is encourage him.

Mary: That's right. I do encourage him. **He has a God-given talent,** and this is his one chance to give a voice to it. He's just tryin' to make you proud.



©m.tsukada. All rights reserved.2018.

《結び目》を表象する会話（英/日）⑤

## マスコミの反応が変わる 新聞記者の眼

◆ ⑤ ◆ Lord Northcliffe が経営する新聞社に記事をおくる。随行記者 Bernard が記事をタイプする

どう考えても経験のないアマチュア青年が最盛期の2人に勝てるわけがない。  
まるで幼いダビデ王が2人の巨人ゴリアテに挑むようなものだ。1人でバードンと  
レイに立ち向かうのだから、自分の置かれている状況と明日の試合のことを考え  
ると、今夜は一睡も眠れないだろう。しかし今日彼が見せた不気味な冷静さから  
判断すると、誰よりもよく眠るだろう。彼に勝てる見込みはないが予想を止めた。  
明日のラウンド記事は、先入観を捨てて始めるつもりだ。恐らく史上最高の試合  
になるだろう。

It seems impossible to believe that this untested boy could hope to best two seasoned  
champions. "One David against two Goliaths." He'll have to face Vardon and Ray alone,  
with a night to asleep on the incredible situation in which he so shockingly find himself.  
Although I suspect from the unearthly calm he showed today, he will sleep better than  
most. I am not certain I believe Ouimet can win, but I have given up all attempts at  
prophecy. I will start tomorrow's round with an open mind. **It should be the greatest  
game ever played.**

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

## 《結び目》を表象する映像 全米オープン 大会 プレーオフ



1913年の全米オープンにて

- ① ギャラリーのヤジに憤然とするエディ
- ② 芝目のラインと距離を読む
- ③ 優勝して喜ぶウィメット
- ④ 歓声をあげてギャラリーがお金を差し出すので、この帽子をエディに！とウィメットが叫ぶ

Eddie Lowery:

- ① Let's play our own golf.
- ② Keep your head down, and keep your eye the ball.

©m.tsukada. All rights reserved.2018.



## 《結び目》を表象する映像 Harry Vardon & Francis Ouimet



プレーオフ終了後のバードンとウィメットは握手して…  
♪ That was a great game. I enjoyed it. Congratulation on your success. You deserve it. We'll play again someday.

◆ハリー・バードンのゴルフ語録◆  
選手には2つのタイプがある。神経を集中させて試合に勝てる者と、そうでない者である。

There are only two types of player. Those who keep their nerves in control and win championships, and there who do not. ♪

※  
バードンは著書の“*How to Play Golf*”で、競技中のプレッシャーを克服する秘術を述べている。映画では、コーチのキャンベル氏が、当時まだ米国では出版されていないので、英国から取り寄せて、ウィメットに読ませていた。

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

## まとめ 映画『史上最高のゲーム』に見る 英米ゴルフ文化の特徴



- 1 「大きな物語」が解体され、脱構築して「小さな物語」が発展する。この構図がゴルフ文化の近代化において見られる  
・ 1913年の第18回全米オープン (18<sup>th</sup> the U.S. Open) を契機として、一般市民のためのゴルフが普及し、ゴルフの近代化が始まる
- 2 ポストモダンの文化概念として、社会と文化のシステムの中で人間が関わる  
コミュニケーション回路の《結び目》、即ち、社会/国家と個人、家族と個人のポスト＝《結び目》を、映画『史上最高のゲーム』(原題：The Greatest Game Ever Played)の中の映像と会話に知見できる  
例)
  - ① The U.S. Open のトロフィ奪還をミッション (Lord Northcliff のスピーチ)
  - ② プライドのためにベストをつくす、と宣言する (Harry Vardon の自負)
  - ③ 父の人生哲学と息子の考え方で激突 (Francis Ouimet の挑戦)
  - ④ 息子の才能を信じる母の心情 (a God-given talent)
  - ⑤ マスコミ：記者の報道 (報道で真実を伝える journalist-spirit)

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

### 3 ゴルフで使う英語表現

セリフ抜粋&翻訳：塚田三千代

#### ◆ ゴルフで使う英語表現 ◆

©m.tsukada. All rights reserved.2018.

- 1 小鳥が逃げない程度の力がちょうどよい。（\*グリップを握る強さについて）  
Not too hard to hurt a live bird. Just firm enough to stop it from flying away.
- 2 スコアはいくつだった？                   What did you shot?
- 3 81です。                                        An 81.
- 4 15番は何打だった？                        What did you take on 15?
- 5 9です。   A nine.
- 6 タフなコースを初めて回って、81？  
You shot an 81 first time around on the toughest golf course?
- 7 予選に通過すればよい。                    You have to play in the qualifier.
- 8 実行委員会の承認が必要だ。You have to be approved by the Executive Committee.
- 9 きみのクラブが保証人になってくれる。  
The members of your home club have to sponsor you.
- 10 キャディはアマチュアの大会には参加できない。会員だけだ。  
Caddies don't play in the Amateur. Members only.
- 11 クラブの会員でなくても試合に出られる方法があるはずです。  
There must be a way for somebody who's not a member to compete.
- 12 50ドルの参加費を払ったのに、クラブ会員でないと無理ですか？  
If I were to pay the fifty dollars, would I still need to belong to a club?

⇒続く \*53語句

## ◆ ゴルフで使う英語表現 (日/英) 続き ◆

©m.isukada. All rights reserved.2018.

- 25 9時45分スタート時間です / This is the 9:45 tee time.
- 26 キャタウキー・ゴルフクラブ所属のプロ、アルバート・マレイ君 /  
Professional from Cattawaukee Golf Club, Albert Murray.
- 27 マサチューセッツ州ブルックラインのアマチュア、フランシス・ウイメット君 /  
From Brookline, Massachusetts, amateur Mr. Francis Ouimet.
- 34 バードンと並んだぞ / You're tied with Vardon.
- 35 今、第2位だ / You're in second place.
- 36 2打差になった、ここで1打 (+パーティ) とれば、16番で1打差… /  
We need two strokes. We can get one here and maybe one at the 16th...
- 37 だめだよ。ここであれこれ考えているとショットに集中できない /  
Listen to me. Don't think so much. You gotta take 'em one at a time.
- 38 今は試合に集中して、余計なことは考えないで /  
We play our game. Let those guys worry about theirs.
- 39 彼もこれを入れたら、バードンとレイとのプレーオフになる /  
If he makes, it's a playoff with Vardon and Ray.
- 40 明日、ハリー・バードン、テッド・レイ、フランシス・ウイメット氏の3人による18ホールの  
プレーオフを行って、優勝者が決まります / There will be an 18-hole playoff tomorrow between  
Vardon, Ray and Mr. Oimet. to decide the championship.